

令和 6 年 度

高等学校(情報)教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅱ)

注 意 事 項

受験者は、下記の注意事項に従うこと。それ以外の注意事項は全て試験監督者の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この表紙を開いてはいけません。
2. 問題は2問とも解答してください。
3. 受験番号、氏名を解答用紙の指定された欄に必ず記入してください。
4. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 60 分です。
5. 試験が終わるまで退室できません。
6. 試験監督者の「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。

問 1 ウェルビーイングの実現とは、多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなることであり、今後の教育の在り方の重要な視点の一つである。このことを踏まえ、生徒が学校の教育活動や地域、社会において、多様なつながりをもって他者と協働しながらウェルビーイングを高めるために、あなたは教師としてどのようなことに取り組むか、300 字以上 400 字以内で具体的に記述しなさい。

問 2 「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」(令和 3 年 3 月三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング)によると、中学 2 年生の 5.7 %、全日制高校 2 年生の 4.1 % が「世話をしている家族がいる」と回答しており、学業や友人関係などに影響が出ることから、ヤングケアラーは学校においても対応すべき課題の一つである。このことを踏まえ、学校教育においてはどのような取組や対応ができるか、300 字以上 400 字以内で具体的に記述しなさい。